

# 町政を問う

## 管理不足の山林と土砂災害発生の対策は？



山林の保全を



一橋 信介

**一橋** 伯耆町は素晴らしい自然に囲まれている。この自然環境の中で山林の管理が行き届いていないことが見受けられる。このような状況と土砂災害発生の関係性とその対策は。

**町長** 山林の問題と土砂災害を結びつけるケース

### 町民が多く参加ができる球技大会を！ 教育長 スポーツは、楽しくみなさんに

はあるが、山林の管理不足と土砂災害は直接の原因とは考えていない。しかし、災害に対して山林の管理は効果があり、今後山林の管理は必要である。

**一橋** グリラ豪雨等短時間で災害が発生する可能性が高まっている。かつ、

そういった事態が深夜未明、就寝時間帯に発生している。このような事態での避難対策は。

**町長** 観測、予測についてはいち早く入手し、どう伝えるかが第一であると考えます。本町でも動的にいち早く情報を入手できないかという課題もある。情報伝達はしっかりと受け、積極的に収集をする。そして早目、早目の対策が必要である。

深夜未明の対応についてはさまざまな対策の組み合わせで対応していく。

#### 町民球技大会の現状は

**一橋** 最近町民球技大会に出たくても出れないという声があるが把握をしているか。

**教育長** 大会日と仕事、地域行事が重なる。また、



町民球技大会

年齢制限等で参加できないことは把握している。

**一橋** 地域によっては団体競技のチームが組めないという現実については。

**教育長** 合併当初は参加チームが野球で三十三チ

ーム現在は二十四チーム。バレーボールは三十一チームが二十チームと減少している。年齢区分、高齢化が要因と考える。また、レベルが高くなり

参加しにくいとの声もある。

**一橋** 人口減少と問題はあるが、出場したい町民が多く参加できる枠組みを検討する必要があるのではないか。

**教育長** 球技大会は地域活性化にもなる。町民球技大会に限らず、スポーツを多くの皆さんに楽しんでいただけるよう配慮したい。